

『医事業務』2025 年総索引

2025年1月1・15日号 (No683)～

2025年12月15日号 (No 704)

『医事業務』では、2025 年もさまざまな事例を取り上げてきました。バックナンバーのご購入を希望される場合には編集部までメールにてお知らせください。なお、最新号＋過去半年分のバックナンバーは購読会員専用ページに PDF で公開していますので、ぜひご利用ください。

編集部 edt-h@sanro.co.jp

※申込のメールには「施設名」「部署・役職名」「氏名(フルネーム)」「連絡先メールアドレス」「バックナンバー〇〇年〇月〇号希望」とご記入ください。

特 集

◆ DX 推進・RPA

特集1 医事業務を変革する DX 最前線

事例1 病院 DX の実践と展開 攻めと守りの IT 推進
公益財団法人操風会 岡山旭東病院 IT 推進センター CIO／
情報システム室 室長 (法人代表人 IT 戦略室長)
上級医療情報技師 楠原祥裕
7月1日

事例2 医事業務における RPA の利用

「仕事はロボットに任せろ時代」の過ごし方
筑波メディカルセンター病院 医事外来二課 係長 清水康弘
7月1日

特集2 DX による医事業務の効率化

事例2 Excel VBA を用いた簡易 RPA の開発
～費用をかけずに定型業務を自動化～
JA 愛知厚生連 江南厚生病院 医事課 医事入院係長 恒川隆信
9月1日

特集2 時間を生み出す 4 つのヒント

～現場主導のデジタル化実践～
事例1 オンライン資格確認への RPA 活用
～保険確認の効率化を目指して～
株式会社麻生 飯塚病院 経営管理部 医事課 森岡達哉
12月1日
事例2 ケアミックス型病院における「様式 1」
～RPA による入力業務の効率化～
公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 データ管理課
課長 鶴井慎也
12月1日

◆ DX 推進・システム

特集2 IT 化の推進 ～新しい医事のかたち～

事例1 若手 IT リテラシーチームによる問題解決！
～成功の鍵は「自分ごと」の視点とチームの協働～
医療法人社団東山会 調布東山病院 情報システム課 瀧沢栄絵
2月15日
事例2 電子処方箋の導入と課題
～効率的な情報共有に向けて～
八尾市立病院 事務局長 小枝伸行／薬剤部 係長 小川祐恵
2月15日

特集1 医事業務を変革する DX 最前線

事例3 診療費後払いサービスの導入と見直し
会計待ち時間の短縮！ 患者も職員もストレスフリーへ！
地方独立行政法人 市立東大阪医療センター
事務局医事課 瓜野真鈴
7月1日

事例4 検索ツールの活用による業務効率と算定アップ
データベース機能を駆使した医事業務の最適化
社会医療法人杏和会 阪南病院 管理医事課 副主任 鈴木奈穂
(施設基準管理士・診療情報管理士)
7月1日

特集2 DX による医事業務の効率化

事例1 公的病院での医事委嘱の精度管理
～病院継続と生産性維持に向けて～
千葉県がんセンター 事務局 医事経営課長 皆川 進
9月1日

特集1 AI 電話の可能性

「つながらない電話」から「つながる AI」へ
事例1 医療 DX・AI 元年に向けた挑戦
～AI 予約電話の導入とその実際～
医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院 事務局長 麻田博之
10月1日

事例2 AI 電話導入で業務効率化を目指して

～導入から現時点における評価と今後の課題～
社会医療法人きつこう会 多根クリニック 事務部
主任 前／高尾／岡本 (ご希望により姓のみ掲載)
10月1日

事例3 AI 電話の検討から導入価値

～患者に選ばれるための「病院ファン」を増やす視点～
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 事務部長 芦原敦之
10月1日

事例4 IVR 導入による電話対応の改革と未来への展望

～電話対応「7割減」から見えた病院 DX の未来～
特定医療法人さっぽろ悠心の郷 ときわ病院 医事課
主任 中上和枝
10月1日

紹介 AI 電話が拓く次世代の医事業務

～その 1 本の電話から病院 DX は加速する～
Dr. JOY 株式会社 執行役員 AI 電話事業責任者 酒井政次
10月1日

特集1 多職種協働で実現する医療 DX

事例1 初診外来における AI 問診票の活用
タスクシフティングを支える医療 DX の展望
医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 事務局長 鳥越佳祐
11月15日

事例2 紙からタブレットへ変わる問診

ミスなく、もれなく、安全に
JA 愛知厚生連 江南厚生病院 医事課 医事企画係長 土屋亮甫
11月15日

事例3 外来予約業務のオンライン化

対応件数増加と新たな課題への改善サイクル
医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院 患者総合支援センター診療
予約部門 課長 東 靖広
11月15日

特集2 時間を生み出す 4 つのヒント

～現場主導のデジタル化実践～
事例3 AI 電話導入による外来予約業務の効率化
～現状と課題、そして今後の展望～
社会医療法人財団慈恵会 相澤病院 本部 経営戦略部
DX 推進室 室長 西村直樹
12月1日

事例4 システム連携で医事課の業務改善
～システム導入前の問題解決と業務効率向上の成功例～
一般財団法人平成薬川会 小倉記念病院 医事課 篠崎敦史
12月1日

◆ DX 推進・生成 AI

特集2 現場が変わる！ 医療×生成 AI

事例1 生成 AI による業務改善
バックオフィス業務の効率化から働き方改革へ
医療法人玉昌会 キラメキテラスヘルスケアホスピタル・
加治木温泉病院 法人事務局 事業企画推進部 医療経営情報課
課長 菊池博之
5月1日

事例2 AI 問診の導入の効果

充実したカルテ記載と医師の負担軽減を目指す
稲沢市民病院 医事課 主任 日比野隆華
5月1日

事例3 生成 AI が実現する診療情報管理の新时代

カルテ監査の自動化から見えた課題
地方独立行政法人 長野市民病院 情報システム室
システムマネージャー 博士 (診療情報管理学) 高野与志哉
5月1日

特集1 医療×AI 活用術

事例1 生成 AI で切り拓く 医療現場の働き方改革・革命
医療の質・経営の質をもとに高める挑戦
社会医療法人財団聖心会 恵寿総合病院 理事長補佐 神野打隆
9月15日

事例2 チーム DIGITAL2.0 の挑戦と成果

医療現場を革新する AI 活用と DX 推進
一般社団法人 信州医療開発 メンバー／
地方独立行政法人 長野市民病院 チーム DIGITAL2.0
エバンジェリスト 血液内科医師 住 昌彦
9月15日

事例3 低コストで実現する医療 DX 汎用チャットボット
活用による患者対応の効率化
医療法人松田会 事務部 部長 佐竹直也
9月15日

ツール紹介 医療機関における生成 AI 導入への実践的ア
プローチ 中小規模病院での現実的な第一歩
YMK メディカル株式会社 代表取締役 池田幸一
9月15日

◆ DX 推進・マイナ保険証

特集1 マイナ保険証推進の実態

事例1 新築移転を機に加速した医療 DX 業務効率化と患
者メリットの両立

社会医療法人財団仁会 牧田総合病院 医事管理部
診療情報管理課 課長 榎本貴規
5月15日

事例2 電子処方箋と診療券利用の相乗効果

患者サービス向上と運用の工夫
地方独立行政法人山形県 酒田市病院機構 日本海総合病院
管理課 情報システム主査 佐々木邦義
5月15日

事例3 スタッフの意識改革から始まるマイナ保険証活用推
進 利用率* トップの富山県の実践に見る普及への
道筋

*利用率は2024年10月データより。
医療法人真生会 真生会富山病院 医事課 課長 郷倉美貴
5月15日

事例4 正しい理解が鍵となるマイナ保険証の普及

眼科専門病院での導入と期待
社会医療法人きつこう会 法人本部経営企画本部 保険制度管理室
係長 兼 多根記念眼科病院 事務部 事務長補佐 上田裕之
5月15日

◆ 医療安全

特集2 医療安全体制の深化

事例1 コミュニケーションで事故を防止！
安全コミュニケーションの 4 要素を定義
地方独立行政法人 市立大津市民病院 地域医療連携支援センター
副参事 西澤剛志
6月1日

事例2 医療安全における事務部門の役割

誰でもできる医療安全を目指して
地方独立行政法人 市立東大阪医療センター
医療の質・安全管理部 総括主幹 高津力也
6月1日

◆ 患者サービス

特集2 多様化する患者サービス

事例1 京都初「患者に会いに行く」医療コンシェルジュ
～元国際線 CA の視点で感じる医療業界の接遇～
医療法人社団祈連会 京都近衛南リハビリテーション病院
コンシェルジュ／医療・接遇サービスコンサルタント 水野 彩
3月1日

事例2 意見箱管理システムの構築

～風人化による Excel 管理からの脱却～
小牧市民病院 患者支援センター 主事 梅本千香
3月1日

事例3 アンケートから探る SNS での周知活動

～粒子線治療が当たり前になるために～
兵庫県立粒子線医療センター附属神戸男子線センター
放射線技術科 副主任 今江達哉
3月1日

事例4 モニター活用と待合番号確認システム導入

～医師と協働した診察待ち時間の改善～
茨城県立中央病院 事務局 医事課 主査 塚本匡代
総括経営分析専門監 中村栄司／医事課長 西田龍平
主事 小泉朋季／IT 推進室長 大原雄介
IT 推進室 主任 杉本光伸
3月1日

◆ 業務改善

特集2 医療現場を変える 2 つの力

事例1 ドクターズクラークが働きやすい環境とは
～3年以上 5 割配置の定着を目指して～
沖縄県立南宮医療センター・こども医療センター
医事課 松元裕子／平良里絵／伊川恭子
4月1日

事例2 紹介状返書の未報告率低減を図る

～医師事務作業補助者と協働し下書きを全例管理～
藤枝市立総合病院 医事管理課 主任主査 大木 曜
4月1日

事例3 機能評価係数Ⅱ向上活動

～積極的な経営への関与で増収につなげる～
地方独立行政法人 公立甲賀病院 診療支援課 主任 中嶋康人
4月1日

特集1 質と収益両立に挑戦

事例1 精神科入院支援加算 算定開始と件数アップへ ～臨床現場の納得感が生み出収益向上の好循環～ 社会医療法人吉和会 阪南病院 管理部医事課 課長 田中洋輔	7月15日
事例2 接遇改善の推進 ～Google 口コミ「接遇悪くない」を目指して～ 社会医療法人 耳鼻咽喉科麻生病院 事務次長 薄井智也	7月15日
事例3 妊婦健康診査受診票の回収率向上 ～産婦人科外来業務の課題解決～ 社会福祉法人聖母会 聖母病院 医事情報管理課 三浦梨乃	7月15日
事例4 決済手段の多様化による利便性向上 ～電子マネー・二次元コード決済の導入～ 一般財団法人芙蓉協会 聖隷浜田病院 経理課 係長 栗田知明	7月15日
特集 次世代リーダーの業務改善 Part1	
事例1 チームで挑む収支均衡への道のり ～ピンチをチャンスに変える～ 地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院 医事課長 忽那晴美	10月15日
事例2 次世代に医事業務をつなぐ ～医事業務における AI 技術の可能性を知る～ 医療法人深仁会 手稲深仁会病院 経営管理部 医事課 主任 藤田隼人	10月15日
事例3 再審査請求業務の効率化に挑む ～生成 AI で生産性向上と現場力の強化～ 地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 医事課 DPC 担当 主任 中村 潤	10月15日
事例4 入院管理における DPC コーディング最適化 ～現場に根差した再現性の高い運用を育てる～ 社会医療法人財団聖心会 恵寿総合病院 事務部医事課 田中瑞栄	10月15日
事例5 現場発！ 全員参加型の査定対策 ～査定対策チームの発足とスタッフ教育の一体化戦略～ 医療法人社団善栄会 善栄会病院 医療サポート課 課長 吉野歩美	10月15日
特集1 多職種協働で実現する医療 DX	
事例4 生活習慣病管理料Ⅱ算定に向けて 医師事務作業補助者と事務職員の協働で医師の負担軽減へ 山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院 医事課 課長 小田啓義	11月15日
特集2 次世代リーダーの業務改善 Part2	
事例1 なでしこプランとソーシャルインクルージョン活動 ～新しい病院のカナチを目指して～ 社会福祉法人藤済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院 事務次長代理 町田洋治	11月15日
事例2 経理視点からできる経営参画 ～レセプト請求と経理業務の関係～ 医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 経理課 係長 野田亜紀人	11月15日
事例3 所属の枠を超えた医事業務改善活動 ～病院を支える土台づくりで現場の意識を変える～ 社会福祉法人藤済生会 千葉県済生会習志野病院 事務部 中央病室管理室 兼 経営管理課 主任 植木 悠	11月15日
事例4 現場リーダーが実践する患者ファーストの医事事務改革 ～満足度向上と効率化の両立～ 学校法人藤田学園 藤田医科大学病院 事務部 医療事務室 室長 坂田裕介	11月15日
特集1 医療と業務の質改善 1人ひとりの意識改革で組織を動かす	
事例1 ボーダレスで医療の質を管理する TQM センター ～3組織の統合による医療の質の包括的管理を目指して～ 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院 TQM センター 宮地 珠・課長補佐 松井秀樹	12月15日
事例2 QC サークルによる継続的改善活動 ～当院の QC サークル活動11年の取り組みと成果～ 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜田病院 CQI 室 中村典子	

事例3 入院プロセスにおける患者サービスと職員業務効率化に向けた Quality Improvement ～患者満足と職員の業務効率化を目指して～ 藤田医科大学病院 病院機能管理・JCI 対策室 宮下照美	12月15日
事例4 スマートホスピタル実現への QI 活動 ～患者満足と職員の業務効率化を目指して～ 医療法人社団石鏡会 京都田辺中央病院 TQM センター センター長 平田敦宏	12月15日
特集2 次世代リーダーの業務改善 Part3	
事例1 DPC コーディング業務の見直し ～経営改善に向けて～ 社会医療法人若弘会 若草第一病院 健康情報部 部長 井上 寛	12月15日
事例2 5,000時間の業務効率化を実現 ～RPA 導入の最適解を探って～ 富山県立中央病院 医療情報部 主任 吉田周平	12月15日
事例3-1 変化に対応し成長し続ける医事課 ～地域包括医療病棟転換を通じた業務改善～ 社会医療法人寿人会 木村病院 医事課 課長 松川さおり	12月15日
事例3-2 医療秘書の成長とチーム医療の未来 ～「標準化」と「継続的学習」による業務改善～ 社会医療法人寿人会 木村病院 医療秘書課 課長 牧野智恵	12月15日
◆経営改善	
特集1 データ活用と経営改革	
事例1 病院運営の潤滑油「サポーター制度」と「KGI管理」 ～医事職員が生み出すグッド・サイクル～ 一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 医事部 主任 山下真結子	2月15日
事例2 院内ポータルサイトの更新で経営改善意識の向上へ ～掲示板の診療実績を分かりやすく可視化～ 京都府公立大学法人 京都府立医科大学 事務局 経理課 経営改革推進係 主事 前田洋輔	2月15日
事例3 重症度、医療・看護必要度の疾患別精査 ～DPC データを併用した経営陣への提案～ 社会医療法人 北海道循環器病院 情報管理センター 医事課 結核課長 後藤 旭	2月15日
特集1 医療経営の要 事務職員の役割と挑戦	
事例1 経営改善実行の仕組みづくり 「チームづくり」と「アクションプラン」の活用 福島赤十字病院 事務部 経営企画課 係長 金子 瑛	4月15日
事例2 骨粗鬆症診療における組織マネジメント チーム医療10年間の試行錯誤と深化 医療法人社団英志会 富士整形外科病院 事務部部長 兼 病院機能推進室室長 池田基樹	4月15日
事例3 「人」を軸とした病院経営改善 赤十字病のV字回復への道のり 医療法人松田会 事務部 部長 佐竹直也	4月15日
事例4 コスト削減・業務負担軽減のアプローチ 具体と抽象の視点 医療経営士2級 小栗 篤	4月15日
特集2 攻めのDPC戦略	
事例1 収益向上 ワーキンググループの活動 ～DPC 特定病院群維持等に向けた4年間の歩み～ 茨城県立中央病院 診療情報室 主任 岡田貴裕 主事 佐藤菜摘/医事課 主査 塚本匡代 主任 森 雅宏/病舎経営分析専門監 中村拓司 副病院長 秋島信二	5月15日
事例2 DPC 将来描きを用いた経営改善 課題へのアクションプラン ～「大腿骨近位部骨折」をターゲット！～ 公立神崎総合病院 総合戦略室 係長 高井瑠美	5月15日
事例3 病院経営におけるDPC診療科研修会 ～診療報酬適正化と病院運営効率化への貢献～ 公立豊岡病院組合立豊岡病院 医事企画課 課長補佐 今井淳二	5月15日
特集2 経営改善 現場の工夫	

事例1 地域包括医療病棟の導入へ！ ～内科患者が大半を占める病棟での課題と対策～ 医療法人財団緑生会 聖母病院 医事課 課長 沼沢ミズ子	7月1日
事例2 地域包括医療病棟の新設 ～職員一丸となって進めた業績改善～ 医療法人恵恵会 恵王病院 事務局 事務長代理 宇野弘貴	7月1日
事例3 「業務ボリュームチェック」で経営改善へ ～これからの人材活用とDX推進～ 社会医療法人スミヤ 経営企画室 室長 藤田 充	7月1日
◆広報	
特集2 患者・職員ファーストの情報発信	
事例1 病院広報は本当に必要か？ Web・SNS・地域をつなぐ広報の役割 医療法人 南川整形外科病院 リハビリテーション科 主任 ／病院広報担当 城ヶ崎政光	11月1日
事例2 YouTube チャンネル、9年間運営してきた チャンネルの基本理念は「患者の視点で考える患者ファースト」 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜田病院 広報委員会 本間陽一郎 (医師)	11月1日
事例3 病院の魅力を伝える採用 Instagram 活用戦略 未来の医療をリードする人材確保に向けて 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 総務部総務課長代理 (人事) 奥山麗雄 (社会保険労務士・中小企業診断士・診療情報管理士)	11月1日
◆座談会	
創刊700号記念 座談会 いま、私たちが病院現場向き合っていること 変革期に立つ医療事務職	
虎の門病院 医事課 課長 松下幸司 聖路加国際病院 医事課 健診事業課 (宿泊ドック) 医療連携室 マネジャー 医療創生大学 国際看護学部 非常勤講師 岡田太郎 三井記念病院 医事課リレーション部 病室管理部 外来管理部 マネジャー 高木裕行 東京都済生会中央病院 事務次長代理 国際連携室長 患者支援センター長代理 町田洋治	10月15日
医事課紹介 虎の門病院／聖路加国際病院／三井記念病院／ 東京都済生会中央病院	10月15日
◆算定	
特集3 手術の算定と施設基準	
事例1 算定術式の適正化 ～手術室の事務職員と看護師の連携による効果検証～ 医療法人社団英志会 富士整形外科病院 事務部 医事課 山崎裕美	2月1日
◆施設基準管理	
特集3 手術の算定と施設基準	
事例2 手術に関する施設基準の管理 ～確実な実績管理と今後を見据えた試算～ 飯田市立病院 医事課 医事企画係 川手敏子 (施設基準管理士)	2月1日
特集1 深める つながる施設基準管理士	
1. 第7回 施設基準管理士認定試験 実施報告 監修 一般社団法人 日本施設基準管理士協会	6月15日
2. 第7回 施設基準管理士認定試験 合格者の声	
3. 日本施設基準管理士協会の活動 日本施設基準管理士協会 事務局 鐘ヶ江良平	6月15日
4. Q&A 日本施設基準管理士協会に聞いてみた！ 施設基準管理士の魅力	6月15日
5. 事例	
Case1 戦略的プレーヤーとしての施設基準管理士 ～医療の質と経営を支えるキーパーソンへ～ 市立豊中病院 医事課 主事 尾崎祐紀 2019年施設基準管理士取得 (第1期生)	6月15日
Case2 施設基準管理の負担軽減と連携強化 ～施設基準管理士の活動と適時調査対応～ 北九州市立八幡病院 経営企画課 課長 木戸啓介 2019年施設基準管理士取得 (第1期生)	6月15日

◆ 自賠責保険請求	
特集2 自賠責保険請求のプロセスと実践	
事例1 自賠責保険請求業務における医事課の役割 ～医事課のレベルアップを目指して～	医療法人 新川総合整形外科病院 事務部 事務長 三浦 充
	6月15日
事例2 自賠責の未収金回収のポイント ～回収業務の負担軽減に向けて～	社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 診療支援課 課長補佐 川口典久
	6月15日
事例3 自賠責保険請求の注意点 ～多職種連携で適切な請求先選定に尽力～	社会福祉法人北海道社会事業協会 余市病院 事務部次長 大賀田良太
	6月15日

◆ 情報提供	
TOPICS	
2025年度の新入社員は何タイプ？ 「変化を呼び込む！新紙幣タイプ」	5月15日

◆ 人材育成	
特集1 改革を推進する人材育成	
事例1 医療秘書室設置5年目の挑戦 ～医師事務作業補助者の業務最適化と自走組織化～	大分県立病院 医療秘書室 主任 狩生圭介 室長・副院長 宇都宮 徹
	2月1日
事例2 働きやすい未来を目指して ～コンプライトガイド整備プロジェクト(企画課編)～	独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 事務部企画課 経理係 伊藤 悠
	2月1日
事例3 医師事務作業補助者の教育体制を構築 ～院内学習会を通して業務の質向上へ！～	公立豊岡病院組合立 豊岡病院 教育・診療支援部 メディカルアシスタント運営室 兼 管理部 医事企画課 主任 石田朱美
	2月1日
事例4 「三方よし」を実践する 医療マネジメント部 ～最適な医療が届け環境をつくる～	社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 医療マネジメント部 部長 野崎 歩
	2月1日
特集1 国立大学病院が取り組む人材育成最前線 ～令和6年度国立大学病院医事系事務職員初期研修～	講演 国立大学病院の課題と人材育成 ～病院を動かすは医療を収益化する医事課～
一般社団法人 国立大学病院院長会議 理事・事務局長 塩崎英司	3月1日

全体レポート 研修を支え続ける企画委員の実践と思い 国立大学病院医事系事務職員初期研修 企画委員 高知大学医学部附属病院 医事課長 小林保敦	3月1日
研修を通した6人のメッセージ 医事の重要性和楽しさを伝える Message 1 企画委員 鹿児島大学病院 医務課 診療情報業務係長 後迫和哉	3月1日
企画側で知識を見直さすきっかけに Message 2 企画委員 旭川医科大学病院 医事課 課長補佐 橋本哲也	3月1日
経験と知識が結びつく場 Message 3 参加者 北海道大学病院 医事課 外来係長 有田貴博	3月1日
視点が広がるディスカッション Message 4 参加者 東京大学医学部附属病院 医事課 入院会計担当 伊藤優芽	3月1日
悩みを共有し課題解決へ Message 5 参加者 神戸大学医学部附属病院 医事課 医事係 猪田茜里	3月1日
成長するために必要な知識と仲間 Message 6 参加者 島根大学医学部附属病院 医療サービス課 入院係 別所貴寛	3月1日

特集2 選ばれる病院の採用と育成	
事例1 新規採用職員の受け入れ体制を強化！ ～研修を通して事務部全体の活性化へ～	地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 会計課 経営推進係 係長 山元健史/主任 田島香菜 事務部長補佐 兼 会計課 課長 牧田文博/事務部長 小坂和弘
	4月15日
事例2 管理職育成プログラムの実践と評価 ～包括的な次世代リーダー育成～	

国保直営総合病院 君津中央病院 医療技術局 次長 佐々木優二	4月15日
事例3 病院見学を組み込んだ効果的な採用計画 ～優秀な社会福祉士の採用に向けて～	国民健康保険等丹波町組合 京都中部総合医療センター 地域医療連携室 主幹 MSW 今西規介
	4月15日
事例4 LINE を活用した採用管理ツールの運用 ～採用業務の課題解決と業務効率化～	地方独立行政法人 那覇市立病院 人事課 主事 屋嘉比 樹 医療経営士3級・施設基準管理士 杉山訓子
	4月15日
特集2 キャリアラダーと施設基準管理 人材と組織力強化	
事例1 医事課入院会計業務 ～キャリアラダーの構築～	東京大学医学部附属病院 医事課入院会計担当 一般職員 宮下歩夢
	7月15日
事例2 人事評価制度導入と効果 ～評価基準の標準化を図るには～	社会医療法人スミヤ 経営企画室 室長 藤田 充
	7月15日
事例3 施設基準における職員の意識調査 ～目指せ！多職種での施設基準管理～	医療法人社団秀峰会 川村病院 事務部 総務課 副主任 医療経営士3級・施設基準管理士 杉山訓子
	7月15日

特集 The Leader ― 未来を託す	
Part 1 次世代につなぐ現リーダーの実践知	
座談会 ～理念共有を基盤とした持続可能な人材開発～	社会福祉法人豊済生会横浜市東部病院 人材開発センター 人材開発支援室 室長 西川康弘 ※司会 社会医療法人加勢岩 財団事務局長 兼 事務本部長 宮沢圭一 医療法人真生会 法人事務局 事務部 部長 兼 人事課・総務課 課長 濱名孝行 地方独立行政法人神戸市民病院機構 法人本部 新病院整備室 担当課長 広瀬和範

育成に関する資料紹介	8月1・15日
Part 2 次世代リーダー育成事例7	
事例1 経験から学んだ病院経営マネジメントスタイル JA 茨城県厚生農業協同組合連合会 総合病院土浦協同病院 地域医療連携室 兼 経営企画室 係長 藤吹 心	8月1・15日
事例2 管理職における積極的に柔軟な人材育成の実践 医療法人社団和会 洛和会丸太町病院 管理課 課長 松元亜弥	8月1・15日
事例3 病院収支対策へつながる医事課職員育成 聖マリアンナ医科大学附属浜市西部病院 事務部 医事課 課長補佐 鈴木和明	8月1・15日
事例4 入院医事課の体制変更によるリーダー配置 公益財団法人大塚記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 医事診療サービス部 入院医事課 課長 道本貴由美	8月1・15日
事例5 リーダー制度 一自立自走できる人材へ 社会医療法人近森会 管理部 部長 寺田文彦	8月1・15日
事例6 DPC コーディングを軸とした人材育成 学校法人藤田学園 藤田医科大学病院 事務部 医療事務室 入院医事課 課長 鈴木健太	8月1・15日
事例7 時代に即した働き方を目指す医事科育成プラン社会 医療法人愛仁会 高槻病院 事務部 診療支援部門副部長 井関澄子	8月1・15日

Part 3 「次世代リーダー育成 実態調査」結果 編集部 「次世代リーダー育成 実態調査」結果 総括 JA 愛知厚生連 江南厚生病院 事務部長・病院長補佐 田貫直也	8月1・15日
---	---------

◆ 地域医療連携	
特集2 戦略的な地域医療連携	
事例1 泌尿器科の逆紹介で増収へ！ ～切れ目ない患者の流れを継続～	福山市民病院 経営企画部 医事課 山上泰子
	2月1日
事例2 紹介受診重点医療機関取得への軌跡 ～事務職員から発信した多職種連携での経営改善～	医療法人社団善来会 善来会病院 経営企画室 課長 宮下久美子
	2月1日
事例3 感染防止対策・地域医療連携の深化 ～診療報酬を見据えたクリニックへの提案～	医療法人社団和会 洛和会吉羽病院 医療介護サービスセンター 地域連携課 主席係長 倉田明人

.....	2月1日
特集2 地域連携最前線	
事例1 地域に根差した健康支援病院の役割と未来 ～質の高い地域連携で病院経営の安定化に寄る～	特定医療法人社団勝木会 やつたメディカルセンター 地域連携部 医療連携支援課 課長 加藤真文
	9月15日
事例2 地域連携と病院経営の視点から進める二次性骨折予防 ～骨折診療治療のアウトカム向上をゴールとして～	アステラス製薬株式会社 医療員臨床研究会 代表 医療福祉連携士 松政太郎
	9月15日
事例3 渉外と広報で地域医療を支える ～AMTUL モデルに基づいた分析～	社会福祉法人豊済生会神奈川県病院 患者サポートセンター 医療 連携室 渉外担当 今川康正
	9月15日

◆ 地域包括医療病棟	
特集1 高齢者救急と新たな病棟 ～地域包括医療病棟～	
事例1 地域包括医療病棟入院料の選択と課題 ～施設基準の届出と管理の実践～	白山石川医療企業団 公立つるき病院 病院参事 時節知之
	4月1日
事例2 全床地域包括ケアから全床地域包括医療病棟へ ～転換の背景と見えてきた現状～	医療法人財団慶和会 右田病院 医事外来課 課長 天野広一
	4月1日
事例3 地域包括医療病棟の届出までの道のり ～施設基準を満たすために～	社会福祉法人豊済生会支部神奈川県済生会神奈川県病院 診療情報管理室 室長代行 潮 伸輔
	4月1日
事例4 地方における地域包括医療病棟の意義 ～地域を支える病院宣言～	医療法人ひらまつ病院 財務部 主任 平石拓也
	4月1日

◆ 地域包括ケアシステム	
特集2 医療機関が支える地域包括ケア	
事例1 健診機関が地域とともに創る「健康」社会 ～弁当・和菓子で導く持続可能な地域連携～	社会福祉法人聖隷福祉事業団 保健事業部 事業管理部長 聖隷予防検診センター 事務長 池田孝行
	10月1日
事例2 医療機関が紡ぐ地域包括ケア ～訪客診療専用 ICT の活用によるシステム化の効果～	医療法人松田会 松田病院 事務長 金田圭悟
	10月1日
事例3 通所リハビリテーション事業のマクロ的取り組み ～短期集中予防サービス事業を通しての学び～	医療法人秋永水 若宮病院 通所リハビリテーションセンター長 道田周明
	10月1日

◆ 電子カルテ	
特集 電子カルテ KICKOFF 2025	
I. 全体解説 電子カルテの基礎知識・運用課題	編集部
	1月1・15日
II. 座談会 電子カルテ活用での事務職の役割 ～DXを推進する人材育成に向けて～	医療法人社団久英会 高良台リハビリテーション病院 本部事務局 情報システムグループ サブマネジャー 小坂佑士 ※司会 医療法人社団職友会 鶴田病院 診療技術部副部長 兼 法人本部 情報システム課課長 小田菅之 特定医療法人谷田会 谷田病院 事務部 IT 担当 主任 那須翔弘 社会福祉法人豊済生会みすみ病院 情報システム室長 兼 医事室係長 山内剛志
	1月1・15日

III. 解説 解説1 電子カルテ利活用における法律上の留意点 ～生成 AI の利活用を見据えて～	弁護士法人 ALG&Associates 福岡法律事務所 弁護士・IT ストラテジスト・システム監査技術者 粉所知久
	1月1・15日
解説2 電子カルテ導入・更新時の Check Point ～医療機関側の実施要綱とベンダーとの協働・協議事項～	メディカルデザイン総合研究所 代表・所長 厚生労働省 健康・生活衛生局 参事 (デジタル化担当) 島井健一郎
	1月1・15日

Ⅳ. 事例

事例1 モバイル電子カルテ導入により残業時間短縮！
～中小病院における DX 推進への挑戦～
医療法人和会 武蔵台病院 経営企画室 主任 関根直哉
1月1・15日

事例2 急性期病院におけるスマートフォントライアル導入
～ICT ツールの真価とは～
社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
管理部 管理課 係長 菅田友紀
1月1・15日

事例3 医事システム・電子カルテの連携強化による業務最適化
～材料マスタ自動更新と実施入力の運用変更～
一般財団法人平成薬11会 小倉記念病院 医事課 主任 篠崎敦史
1月1・15日

事例4 ナースコール更新に伴うスマートフォンの導入
～SIM カードを使用しない内線機種への転換～
公益財団法人東京都医療保健協会 医療の質向上研究所 研究員
練馬総合病院 質保証室 室長 小谷野圭子
1月1・15日

事例5 情報資産を守るための課題解決に向けて
～サイバーセキュリティを「自分ごと」と捉え学ぶ～
医療法人11村会 くばかわ病院 企画システム課
主任 東 大和生
1月1・15日

V. 「電子カルテに関する実態調査」結果 編集部

「電子カルテに関する実態調査」総括
医療法人真生会 真生会富山病院 総務企画課・総務課
課長 中神勇輝
1月1・15日

◆ 電子処方箋

特集1 電子処方箋の今と未来

事例1 電子処方箋の上手な始め方
～院内職員・調剤薬局との連携～
白山石1医療企業団 公立松任石1中央病院 薬剤室
副室長 金原寛子
9月1日

事例2 電子処方箋に対する所感と当院の対応
～医療 DX 関連導入の先駆けとして～
青森県病院局 運営部 医事第一課 上席医事専門官 松谷厚聖
9月1日

事例3 電子処方箋の現在地
～導入の背景とこれからの医療のかたち～
地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
医事課 課長 衛藤 徹
医事課 課長補佐 安藝行彦
9月1日

◆ 病院経営

特集2 収益力を高め運営管理

事例1 入院算定内装化プロジェクトの挑戦
～算定業務全面委託の弊害を断ち切る～
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 医事課
主任 砂川 錦
3月15日

事例2 病院事務職員のプロパー化を推進
～自律的・安定的な経営を目指して～
掛川市・袋井市病院企業団立 中東総合医療センター
経営管理部 管理課 職員係 兼 臨床研修センター
主任主査 増田令子
3月15日

事例3 外来会計直営化までの道のり
～取り組み4年目にしセプト点検業務を完全移行～
地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 医事課
外来会計担当 主任 中村 潤
3月15日

事例4 事務職員の看護部配置のススメ
～事務管理職の経営視点での実践～
特定医療法人社団勝木会 やわらメディカルセンター 看護部
看護業務支援担当・課長 山田竜也
3月15日

特集1 「医事業務」30周年特別セミナーin 大阪
病院経営と病棟管理 チーム医療で一歩先を行く
新病院紹介 大阪けいさつ病院 新病院の特色
誰のいのちもとのこさない医療への挑戦
社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター
法人事務局 経営企画部/大阪けいさつ病院 事務部
事務部長 小前貴志
5月1日

講演1 病院経営の過渡期における JA 愛知厚生連の経営
戦略 データに基づく「オフエンジブ」な経営マネ
ジメント JA 愛知厚生連 企画管理部長 秀野功典
5月1日

講演2 コマンドセンターによる病棟管理体制の構築 権限移譲による中央管理化の成果 社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 看護部 副部長 仁科典子	5月1日
講演3 湘南鎌倉総合病院の病院収益最大化 許可病棟を使い切る 医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 事務部長 芦原敦之	5月1日
アンケート結果 潜在的ニーズの発見 医療現場が期待する実践的アプローチ 編集部	5月1日
特集1 リハと栄養 連携の転換点 ～診療報酬対応と医事の現場から学ぶ～ 事例1 リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算取得 に向けた DX ～AI 活用で実現した加算管理のしくみと作業効率 化～ 社会医療法人有隣会 東大阪病院 リハビリテーション部 部長 椎木洋子	12月1日
事例2 高齢者のがん薬物療法を遂行するための高齢者機能 評価 ～栄養科・リハビリチームの介入で G8スコアを改 善～ 社会医療法人藤田厚生会 松波総合病院 がん治療センター副センター長・看護部部長 野々垣智子 病院長代理・がんセンター長 鶴見 寿	12月1日
事例3 診療報酬改定を踏まえた栄養管理体制の見直し ～医事の早期介入で包括的な栄養管理を構築～ 社団法人慈恵会 青森慈恵会病院 管理栄養科 総務科長 辻村聡子	12月1日
◆ ベースアップ評価料	
特集1 ベースアップ評価料 制度の壁と現場の挑戦 複雑な仕組みを乗り越えて実現する処遇改善 制度の「分りにくさ」を越えて 精神科単科病院が挑んだベースアップ評価料の現場 実装 医療法人霞水会 土浦厚生病院 事務長 鈴木辰也	11月1日
事例2 ベースアップ評価料の多施設実装プロセス 法人事務局として取り組んだ導入・運用の課題と対応 医療法人真生会 真生会富山病院 事務部 人事課 長谷川和実 総務企画課 課長 中神勇輝	11月1日
解説 ベースアップ評価料の振り返りと今後の見通し 医療機関存続の新たな分岐点への対応策 社会保険労務士 秋元 謙	11月1日
◆ 未収金管理	
特集1 未収金管理のポイント	
事例1 患者負担分未収金の総合的対策 ～限られた人的資源の有効活用～ 沖縄県病院事務局 経営課 経営改善班 班長 北川征一郎	3月15日
事例2 未収金回収アプローチの見直しと効果 ～健全な病院経営を目指して～ 地方独立行政法人神戸市市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院 医事課 医事係 係長 柳澤武志/法人本部 担当 北島敏太	3月15日
事例3 未収金ゼロを目指して ～8割削減に成功した要因分析と対策～ 町田市市民病院 医事課 総務係長 田中行介	3月15日
事例4 未収金管理の引き継ぎ ～医事職員が滞留未収金を 把握できるようにするまで～ 松本市立病院 事務部 医事企画課 神田彬文	3月15日
◆ 労災	
特集1 労災未収を断つ Check Point 労災保険適用患者の診療報酬請求と未収リスク管理 効率的な請求処理 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 医事課長 衛藤 徹	6月1日
Case あいまいにできない労災請求 仕組み・点数算定 簡単ではない労災の事案 公益財団法人結核予防会 新山手病院 経営企画	

課長 山口華奈 医事課 入院係 主任 大田朋海	6月1日
◆ スポットライト	
コストと情報共有の変化を検証 インシデント・アクシデント レポートシステムの導入 医療法人五星会 菊名記念病院 医療情報システム室 課長 和田耕一	2月15日
二次性骨折予防継続管理料 骨粗鬆症治療から始まる算定率向上活動 地方独立行政法人 下関市立市民病院 経営企画グループ 主任 吉田 圭	3月1日
専門学校の生徒に職種の魅力を発信！ 医師事務作業補助者の就職希望者減少における人員確保 地方独立行政法人 那覇市立病院 医事課 ドクターエイドグループ グループ長 備瀬登子	5月1日
診療情報保護の取り組み バックアップの改善とサイバーセキュリティ対策 高知県立あき総合病院 経営事業課 主幹 矢野ほか	6月1日
拡大するインバウンドに備えて外国人医療費請求 2つの回収事例 医療法人社団宏和会 岡村記念病院 企画運営部 部長 田中賢司	7月15日
病棟管理とシステムの活用 意識が変わればスタッフの言葉や行動が変わる 進化したベッドコントロール 一般財団法人広南会 広南病院 企画室 係長 早坂修一	9月1日
RPA 導入による業務効率化 自動化がもたらす医事課職員の負担軽減と意識改革 一般財団法人京都地域医療学際研究所 がくさい病院 医事課 古川哲也	10月15日
看護師長が支える！ MA 室マネジメント 心理的安全確保で離職率低下とスキル継続向上へ 地方独立行政法人北九州市立病院機構 北九州市立医療センター 経営企画課 医師事務担当係長 大橋静香	11月1日
見直しで実現した業務改善と支出抑制 SPD委託事業者の再検討とその成果 地方独立行政法人北九州市立病院機構 北九州市立医療センター 経営企画課 調達係長 成松憲太郎	12月1日
◆ 不定期ケースレポート FOCUS /	
「患者カバー率」 「さらくらネット」でシームレスな情報連携 ～高齢化地域における地域連携システムの導入・展開～ 社会医療法人 聖徳記念八幡病院 総務部 部長 内藤隆真	2月15日
「番号呼び出し」 外来患者呼び出し方法 名前から番号へ ～プライバシー保護の重要性～ 社会医療法人誠仁会 山元記念病院 事務部 原口俊志/木村美介 診療部 山元謙太郎/小川健一	3月1日
「看護師長の活躍」 看護職員を事務部門で用いた業務改善 ～看護師長と連携して得た3つの成果～ 磐田市立総合病院 経営企画課 主査 三井雄介	3月15日
「苦情対応の改善」 「患者さまの声」に基づく患者サービスの質向上 ～専門相談員の配置と院内ラウンドの試み～ 地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 医事課専門員 和田正美/田原政信 医事課 課長 青木俊晃/事務部長 小坂和弘	4月1日
「看護課長の目」 外来で複数科の対応ができる看護師の育成 ～模範的な応援体制を構築する～ 高砂市市民病院 外来 看護課長 神門幸代	5月15日
「DX で解決」 医療 DX 活用術 ～医事課の人手不足をケア&サポート～ 医療法人社団三成会 新百合ヶ池総合病院 医事課 所属長 主任 福島 一/副主任 岡本祐樹	6月1日

「蓄積データの活用」 電子カルデシステム ～DWH構築によるデータ活用例23～ 医療法人社団愛仁会 太田総合病院 DX推進部 部長 多田勝美	7月15日
「無料ソフト活用」 会議資料のiPad 運用 ～無理のないDXの実践～ 社会医療法人三上会 東香里病院 情報企画室 主任 田嶋盛隆	10月15日
「手術見学」 手術見学による病院事務職員教育の効果 ～自部署・自業務への帰属意識向上・他部署連携のヒントに～ 兵庫医科大学病院 病院事務部 医療マネジメント課 課長補佐 坂田英敏	11月1日

◆ Feature 医薬品のプロポーザル方式導入による効果 ～コスト削減と業務効率向上～ 地方独立行政法人奈良県立病院機構 法人本部事務局 山口湧大 中道滋朗/村田正司	2月15日
「請求もれ」って言葉が遠い昔あったらしいよ？ そう言える未来を目指して ～診療材料の請求もれを防ぐ～ 富山県立中央病院 医療情報部 課長補佐 上級医療情報技師 (行政職) 嶋之内由一	6月1日
JA フェアを地元企業と共催！ ～地域に開かれた病院づくりを～ 山口県厚生農業協同組合連合会 周東総合病院 医事課長 久保崇彦	6月15日
医事事務作業補助者もたらす 医師の事務負担軽減の実例と可能性 ～医師チーム制に付随したタスクシフトの推進～ 地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 心臓血管外科 医事事務作業補助者 前本理絵/部長 恒吉裕史	7月1日
看護師不足問題を解決する戦略 ～「脱紹介会社」を達成するためのヒント～ 社会医療法人スミヤ 診療部 麻痺科医師/予防事業推進室 総室室長 谷奥 匡	9月1日
事務職から「健診コンシェルジュ」へ ～遠く病院における育成の現場から～ YMKメディカル株式会社 代表取締役 池田幸一	11月15日

勉強会

◆ 精神科医事勉強会 公益財団法人徳誠会 沼津中央病院 事務部長 田畑久美	2月15日
34. 経営的視点と横の連携の重要性	4月1日
35. 細分化する事務職の業務と求人	6月15日
36. 診療報酬にかかわる注意事項を情報交換	8月1・15日号
37. 多職種参加で現場が直面する切実な課題を情報共有	9月15日
38. 診療報酬・医療機関の悩みや相談を積極的にディスカッション	12月15日
39. 現場で共有する診療報酬の疑問と未収金回収の工夫	

◆ 勉強会報告 神奈川県の「病院事務研究会」1泊懇親会 Report 「一人じゃない」を実感する場所 編集部	9月15日
---	-------

連載

◆ コムルからの通信 認定NPO法人ささえあい医療人権センター COML 245. 転院相談 支援を受けたい	2月1日
246. コロナ後遺症の薬で息子が副作用被害！?	3月1日
247. 手術へのためらい 揺れる思い	4月1日
248. 不幸な状況が重なり 左眼半分が視野欠損に	5月1日
249. ルール違反な差額ベッド料請求	6月1日
250. ホルモン補充療法の保険適用に年齢制限？	7月1日
251. 診療所の開業医に多い認知症傾向	9月1日
252. 受診はどこで？ さまよう患者の不安	10月1日
253. ワクチンの適切な使い方	11月1日
254. 50年以上会っていない親の遺体引き取りを依頼され	12月1日

◆ 月1,500件点検から学ぶ 佐藤流レセプト点検塾 虎の巻伝授！ 請求もれ発見伝 レセプトさとう合同会社 佐藤達哉	2月1日
78. レセプトのここに反応しよう①	3月1日
79. レセプトのここに反応しよう②	4月1日
80. レセプトのここに反応しよう③	5月1日
81. 処置・リハビリ加算とコーディング	6月1日
82. 難病患者等入院診療加算対象疾患ほか	7月1日
83. 全身麻酔困難患者 ほか	9月1日
84. 局麻科投与量と皮膚切開術、炎症の範囲 ほか	10月1日
85. 透析障害者加算 ほか	11月1日
86. 初診料同一日2つ目診療料 ほか	12月1日
87. 全身麻酔 ほか	

◆ 令和新时代 医療への事務的アプローチ メディカル・データ・ビジョン株式会社	2月1日
48. 地域に寄り添う医療と福祉に向けた取り組みを発表 わがたけヘルスケアシステム医療・介護業績発表会	3月1日
49. 病院内にあるリアルタイムデータ活用方法 “みんなが本当にやりたかったこと”	4月1日
50. PHR「カルテコ」大規模調査、再検査受けない理由 「症状がないから」が約半数 自律神経計測タイミングは「疲れ・ストレス感じた時」が最多	5月1日
51. 病院経営分析のリアル ～データ活用で診療現場に提案できる！ 医事課の新たな奮闘記～ 前編	6月1日
52. 病院経営分析のリアル ～データ活用で診療現場に提案できる！ 医事課の新たな奮闘記～ 中編	7月1日
53. 未収金対策の原則を知ったうえで対応が重要 ～MDV 病院未収金対策セミナーをレポート～	9月1日
54. 病院経営分析のリアル ～データ活用で診療現場に提案できる！ 医事課の新たな奮闘記～ 後編	10月1日
55. AIによる医療の質向上、働き方改革の可能性 ～小坂医師の提唱する「四方可しのタスクシフト」とは～	11月1日
56. 新・病院経営分析のリアル ～リアルタイムデータ活用を始めたある病院の奮闘記～ 前編	12月1日
57. コミュニティサイト「ちょこづな」開設2周年 病院職員同士の情報交換で現場の業務効率化へ	

◆ 院外広報誌をご紹介！ 全国広報誌めぐり	2月1日
7. 兵庫県 神戸市立医療センター 西市民病院 「みらいろ」	3月15日
8. 富山県 医療法人真生会 真生会富山病院 『和顔愛語』	6月15日
9. 岡山県 地方独立行政法人岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院 『北長瀬の風』	9月1日
10. 福島県 福島赤十字病院 『日赤通り』	
◆ 傾聴は力なり 医療法人真生会 真生会富山病院 皮膚科医長 花川博義	2月15日
18. ムカッときたら「反復」	3月15日
19. 「幸福」が目的、「業務」は手段	4月15日
20. 嘆きの向こうのニーズを聴く	5月15日
21. 欲しい答えは相手から	6月15日
22. 「そうなんだー」～女子会編～	7月15日
23. 「…ですね」～リポーター編～	9月15日
24. 「言える」は「癒える」 「話す」は「放す」	10月15日
25. あの人に聴いてもらいたい	11月15日
26. 本気で心配し、本気で喜ぼう	12月15日
最終回. 援助者の援助	

◆ Drive in hospital 事務部長が駆ける解決へのルート 千葉県済生会習志野病院 事務部長 石井 仁	2月15日
15. 直接雇用と派遣・委託を考える	3月15日
16. ものはいよう	4月15日
17. 続 直接雇用と派遣・委託を考える	5月15日
18. 「公平」「平等」	6月15日
19. 病院がなくなる	7月15日
20. 大切な人財の漏出 (その1)	9月15日
21. 大切な人財の漏出 (その2)	10月15日
22.モチベーションマネジメント (振り返り編)	11月15日
23. 読者さまからのご質問	12月15日
24. 研修会報告	

◆ 360度の視点で学ぶ 医療機関の人事労務 基礎知識から最新情報まで 社会保険労務士法人 YWOO 代表 渡辺葉子	2月15日
13. 育児休業法が変わります！ ～2025年度の改正内容～	3月15日
14. 育児休業給付金と介護休業法改正	4月15日
15. 人事労務を取り巻く法律を知る	5月15日
16. 今年度の法改正	6月15日
17. 雇用奨励助成金を活用してみませんか？	7月15日
18. 税制が変わります！	9月15日
19. 年金が変わります！	10月15日
20. マイナンバーやマイナンバーカードの利活用の拡大	11月15日
21. 年末調整を知らう！ その1 ～年末調整の基礎を知る～	12月15日
22. 来年以降施行の法改正 ～準備は万端ですか？～	

◆ 医事課の配取り術	2月15日
7. 医局会での医事課の発信術	3月15日
8. 病院実習 管理運営と人材確保の術	4月15日
9. マイナ保険証の対応術	5月15日
最終回. 医事課責任者に捧ぐ！ 医事課の人材育成術	
◆ 医事+αの視点	1月1・15日
7. 医療機関における目標管理の基本	2月15日
8. 病院経営におけるお金の基礎知識	3月15日
9. 知識のインプットとアウトプット	4月15日
10. 知っておきたい管理会計の視点	5月15日
11. 医事課に求められる「生産性向上」への視点	6月15日
12. 初・再診料と「マーケティング」の視点	7月15日
13. 模範的な視点と巻き込み力	8月1・15日号
14. 地域包括ケアシステムの視点	9月15日
15. 薬事制度の変化と医事課の貢献	10月15日
16. リハビリと栄養管理で支える地域の生活	11月15日
17. 高齢者救急の増加と「救急患者連携搬送料」が示す連携の形	12月15日
18. デジタル時代を生きる「医事業務と情報管理」	

◆ 加納岩式ナレッジマネジメント 財団事務局 経営企画室 課長 橋本聖輝	2月15日
6. 地域をつなぐ 共に歩む ～患者支援センターが目指すもの～ 社会医療法人加納岩 加納岩総合病院 患者支援センター 地域連携企画課 副課長 土屋 正弘	3月15日
7. 総務部 財務部に聞く ～現場を支える財団事務局の役割と可能性～ 社会医療法人加納岩 財団事務局 総務部 部長 金井裕二 財務部 部長 黒川隆広	4月15日
8. 戦略と現場をつなぐ ～経営企画室の多角的アプローチ～ 社会医療法人加納岩 財団事務局 経営企画室 課長 橋本聖輝	5月15日
9. 病院経営の中核を担う事務部職員の役割 ～地域医療を支える戦略と挑戦～ 社会医療法人加納岩 加納岩総合病院 事務部長 広瀬敦仁	6月15日
10. 組織を変える事務改革 ～事務職の価値を高めるために～ 社会医療法人加納岩 財団事務局 事務局長 兼 事務本部長 宮沢圭一	

◆ 施設基準管理士が導く！ 現場のイノベーション推進事例	2月1日
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 財務総理部 医事管理課 医事企画専門職 施設基準管理士 新谷直樹	3月1日
4. 業務スコープ等の考え方 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 財務総理部 医事管理課 医事企画専門職 施設基準管理士 新谷直樹	4月1日
5. チーム医療と施設基準管理① 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 財務総理部 医事管理課 医事企画専門職 施設基準管理士 新谷直樹	5月1日
6. チーム医療と施設基準管理② 社会福祉法人豊清生会支部 神奈川県済生会横浜東部病院 医事企画室 齊藤純平	6月1日
7. 適時調査対策を活用した室・病院全体の成長と強固な地盤づくり 社会福祉法人豊清生会支部 神奈川県済生会横浜東部病院 医事企画室 齊藤純平	

8. 病院全体の質向上へ！ 施設基準自己点検の課題と改善策	6月1日
社会福祉法人あしろぎ会 宇治病院 医事課 副課長 上塚征則	
9. ケアミックス病院の施設基準管理①	
～特徴を理解し院内のステーキホルダーに施設基準管理を意識してもらおう～	7月1日
社会福祉法人あしろぎ会 宇治病院 医事課 副課長 上塚征則	
10. ケアミックス病院の施設基準管理②	
～ケアミックス病院の特徴を理解し院内のステーキホルダーに施設基準管理を意識してもらおう～	9月1日
神奈川県厚生農業協同組合連合会 相模原協同病院 事務部 総務管理課 次長 入内島 遼	
11. QC 活動から生まれた施設基準管理の革新	
～カイゼンの視点と連携による標準化～	10月1日
県立二葉の里病院 事務部医事課 専門職 古瀬奈津美	
12. 施設基準管理士がすすめる適時調査準備	
～「見やすい」「分かりやすい」「答えやすい」資料作成～	11月1日
医療法人愛全会 愛全病院 事務部 事務課長 野口英朗	
13. 議事録作成を AI 活用で効率化と標準化へ	
～録音+AI 要約で時短を実現～	12月1日
◆ ジュガー先生の考具の広場 考えるための道具を提供	
4. 職場のコミュニケーション (その2)	
～チームワークの重要性を再考～	2月15日
5. 「段取り」良く仕事をこなすためのヒント	3月15日
6. 改善ポケットを増やそう！	
～当事者意識の改善風土へ～	4月15日
7. 業務の新捻離 (改廃)	
～やめる・減らす・変える 3本の矢へ～	5月15日
8. 「4S+α」を即実践！	
～情報の洪水に溺れないための工夫～	6月15日
9. 顧客満足 (CS) の視座を高めるために！	7月15日
10. 地域から選ばれる病院づくり	
～組織力の最大化～	9月15日
11. 「方針・日常業務」管理の重点ポイント！	10月15日
最終回 これからの自分磨き	
～原点回帰と新たな飛躍を！～	11月15日
◆ 患者満足につながる！ 医療・介護制度のポイント	
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医事課長 兼 ドック健診センター課長 藤川泰永	
1. 生命保険証明書と主治医意見書の事例	2月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医事課長 兼 ドック健診センター課長 藤川泰永	
2. 介護保険申請の事例	3月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医療社会事業部 医療社会事業課 係長 宮森順也 (社会福祉士)	
3. 高額療養費制度の事例	4月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医療社会事業部 医療社会事業課 係長 宮森順也 (社会福祉士)	
4. 社会保障制度	5月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医療社会事業部 課長補佐 若山優子 (医療ソーシャルワーカー)	
5. 生活保護制度と医療業務の連携	6月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医療社会事業部 課長補佐 若山優子 (医療ソーシャルワーカー)	
6. 医療アクセスの壁をなくす無料低額診療の仕組み	7月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医事課長 兼 ドック健診センター課長 藤川泰永	
7. 生涯にわたって支える社会保障制度	9月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医療社会事業部 課長補佐 若山優子 (医療ソーシャルワーカー)	
8. 「誰一人取り残さない」医療を目指して	
～現場から考える「身寄りなし問題」のいま～	10月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医療社会事業部 医療社会事業課 係長 宮森順也	
9. 退院支援の中で制度の動きを知る	11月1日
社会福祉法人調済生会 富山県済生会高岡病院 医事課長 兼 ドック健診センター課長 藤川泰永	
10. (最終回) 専門職との効果的な連携	12月1日
◆ 聖路加国際病院発 医事課の Teal 革命	
学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 医事課 マネジャー 岡田太郎	
1. 差額ベッドはチームで管理する時代へ①	
～予定入院患者における差額ベッドの希望確認～	4月1日

2. 差額ベッドはチームで管理する時代へ②	
～差額ベッドの患者希望を踏まえた適切な病床の割り当て～	5月1日
3. 差額ベッドはチームで管理する時代へ③	
～差額ベッドの運用における相談員の役割～	6月1日
学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 医事課入院係 小川伏輝	
4. 7年目の指導者が伝えたい新人育成の心得	
～医療現場の VUCA 時代における若手指導の心得～	7月1日
5. 7年目の指導者が伝えたい新人育成の心得②	
～「見て覚えろ」はもう古い！ 新人が自ら育つ OJT の心得～	9月1日
6. 7年目の指導者が伝えたい新人育成の心得③	
～もう悩まない！ 若手指導が変わる「関係性の築き方」～	10月1日
7. 高額な投資は不要！ Microsoft Office で始める「差し込み機能」によるお手軽 DX	11月1日
8. 全室個室の利点を生かす！ 二次元コードで実現する新しい病棟セキュリティと利便性の両立	12月1日
◆ 済生会熊本病院 医事企画室 成長の秘訣	
社会福祉法人調済生会熊本病院 医療支援部 医事企画室 主任 寺本美月	
1. 医事企画室の体制紹介 室員教育方針と主任業務	4月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 医療支援部 医事企画室 診療報酬チームリーダー 渡辺有紀	
2. 診療報酬チームの取り組みと教育方針	
フルリモート勤務でチームを牽引	5月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 医療支援部 医事企画室 分析チーム 竹下惺樹	
3. 分析チームの取り組みと教育方針 医療 DX 時代の病院事務職員の役割	6月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 医療支援部 医事企画室 藤島美人	
4. 数字を読み 現場を知り 未来をつくる 入職4年目	
「中堅」が担うべき役割	7月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 TQM 部 品質管理室 佐藤彩衣	
5. ゼロからの挑戦！ 医事企画室で育った私の3年間	9月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 経営企画部 経営企画室 吉良美咲	
6. 同じ熱量で病院経営を支える 病院事務職としての挑戦と学び	10月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 経営企画部 経営企画室 渡辺健太郎	
7. 病院で働く第一歩 挑戦・学び・効率化の3年間	11月15日
社会福祉法人調済生会熊本病院 経営企画部 経営企画室 井上陽菜	
8. 1年目の気づき、2年目の実践、そしてその先へ	
現場の声を形にする経営改善	12月15日
◆ 次世代を担う医事課職員必見 仕事ができる人の「ズルい」流儀	
JA 愛知厚生連 江南厚生病院 事務部長・病院長補佐 田廣直也	
1. ズルいマネジメントとは	5月1日
2. 律速を見極めた仕事の捉え方	6月1日
3. ズルい人には目が3つある	
～鳥の目・虫の目・魚の目～	7月1日
4. ズルい人は夢から行動を逆算する	9月1日
5. ズルい人は仕事が速い	
～アジリティとは～	10月1日
6. ズルい人は思考を使い分ける	
～PDCA サイクルと OODA ループ～	11月1日
7. ズルい人は褒め上手	
～ビッグマリオン効果を使いこなす～	12月1日
◆ 医事課の BACKSTAGE	
1. 野市中央病院 編 (高知県)	6月1日
◆ 市民病院の19番窓口通信	
町田市民病院 医事課 総務係長 田中行介	
1. 患者相談窓口のお仕事	
～自己紹介を兼ねて～	7月15日
2. こんな時どうしてる？	
理不尽なクレームへの対処方法①	
～大きな声で訴えてくる患者さん～	9月15日
3. こんな時どうしてる？	
理不尽なクレームへの対処方法②	
～継続的で複雑化するクレーム～	10月15日

4. こんな時どうしてる？	
理不尽なクレームへの対処方法③	
～パターンごとの有効なテクニック～	11月15日
5. 病院経営を支える未収金対策①	
～今日から始める3つの具体策～	12月15日
◆ 診療報酬 WATCH	
株式会社メディフローラ 代表 上村久子	
1. 基本は一次情報へのアクセス	12月15日
◆ 教えて！ ニヤン長先生	
社会医療法人 大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 事務部長 小前貴志	
139. 2025年 心機一転	1月1・15日
140. 需要と供給	2月1日
141. 人材不足	3月1日
142. ブランディング	4月1日
143. モチベーション ～イベント～	5月1日
144. 総務は力なり	6月1日
145. モチベーション ～魅力ある職場づくり～	7月1日
146. 早期離職	8月1・15日
147. 医事課の役割	9月1日
148. アメーバ経営	10月1日
149. M&A	11月1日
150. 臨床工学士	12月1日
◆ 匿名企画課長の病院経営マメ知識	
51. 予定入院と予定外入院	1月1・15日
52. 費用増加と診療報酬	2月1日
53. 物価高時代の重要 KGI 「粗付加価値」	3月1日
54. 経営改善と働き方改革の両立	4月1日
55. 経営人材の育成	5月1日
56. 病院事務職に資格は必要か？	6月1日
57. バックカスティングによる予算設定	7月1日
58. 高単価病床を優先したベッドコントロール	8月1・15日
59. 紹介患者をマネタイズする	9月1日
60. 病床の減反政策？	10月1日
61. 休診日の病床を有効活用する	11月1日
62. ベンチマークのポイント	12月1日
◆ That's so American !!	
ノースカロライナ州メディケア・カウンセラー アメリカ病院経営士会認定病院経営士 薬剤師 (日本) 河野圭子	
16. 医療の質を保つアメリカの施設基準制度の概要	
～大枠の仕組みと複数の申請過程～	1月1・15日
17. サイバー攻撃の二次被害は現場で起きている	
～保険番号が変わっていた～	2月1日
18. 医療倫理の重要性	
～法規制が追い付かない場合の対応策～	3月1日
19. ネーミングで差別化	
～一目で分かる年中無休クリニック～	4月1日
20. 時代と共に変化するメディケイド	
～加入条件と過剰給付の見直しの難しさ～	5月1日
21. 関税で浮き彫りになった課題	
～医薬品の自給自足の重要性～	6月1日
22. 病院のボランティア人員	
～病院とボランティア、双方にとっての貢献～	7月1日
23. オバマケアで市場が変わる	
～無保険者を取り込む～	8月1・15日
24. 診療録作成支援 AI の普及	
～医師の業務軽減～	9月1日
最終回 災い転じて原稿書き	10月1日